

議会と議会の合間に研修へ

9月議会が終わり12月議会の際に研修や視察が相次ぎます。各地の先進事例等を学習しました。

第38回市町村議会議員研修会

「12月議会を前に、最新の政策課題をじっくり学ぼう」
11月7日(月)・8日(火)に新大阪コンファレンスセンターでの研修会に参加しました。自治体問題研究所の企画です。

1日目は「地域経済振興と中小企業振興基本条例」。講師は、京都大学大学院経済学研究科教授 岡田知弘氏。地域内再投資力論、地域内経済循環論を踏まえ、地方自治体の地域産業政策のあり方について学びました。

2日目は記念講演。

「高齢者介護・福祉政策をめぐる争点と自治体の役割」。講師は、明治学院大学社会学部教授 河合克義氏。

「新たな介護保障と地域づくり」新総合事業の取り組み自治体の事例から。講師は、津市立三重短期大学生活科学科教授 長友薫輝氏です。

高齢者介護・福祉政策における問題点と自治体の役割について全国の事例を基に話されました。

富山市における中心市街地活性化

基本計画の概要と状況、現地視察

11月9日(水)・10日(木)は中心市街地活性化検討協議会で富山市の視察を行いました。

富山市は路面電車やライトレールなどの公共交通を活性化させ、その沿線に住居、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、お団子と串のまちづくりを実現することを基本方針としています。市役所で富山市中心市街地活性化基本計画等の説明を受け、現地を視察しました。ハード面だけでなく、医療、福祉を充実させていきたいとのことでした。

厚木市議会議員クラブ研修

①茅ヶ崎市役所・新庁舎について

②平塚市役所・シンシティ大神地区土地区画整理事業について

11月14日(月) 議員クラブで茅ヶ崎市・平塚市を視察しました。

安心・安全なまちづくり研修会

平成28年度安心・安全なまちづくり研修会が、11月21日(月) 厚木市文化会館で行われました。主催は厚木市と厚木市防犯協会です。

「厚木警察管内の犯罪」と題して、厚木警察署生活安全第一課長が講演。平成14年に比べ刑法犯認知件数が64%も減少。人の活動が周りを動かし、犯罪に強いまち、犯罪を許さない風潮をつくってきた結果だ。防犯意識を持った人間の眼が大事だと話されました。

元神奈川県警生活安全部長は「安心と安全の価値を高める」。安全を自ら確保し、安心感を改善するための手法手段



を語りながら、最後に「近所のクソじいになって近所を探検しよう」と呼びかけました。

この他にも学習会等がありました。これから12月議会が始まります。この間に学んだことを、どこでどのように生かしていくか、どうぞお楽しみに。

話題あれこれ

第4回あゆこちゃん健康まつり

11月17日(木)は、第4回あゆこちゃん健康まつり。13時から健康あつき推進リーダーさんの「8020運動 あつき版お口の健口(けんこう)体操」の指導があり、市民から体験談も話されました。

14時から、神奈川工科大学ロボットメカトロニクス学科教授の高橋勝美氏の特別講演「健康寿命とロコモティブシンドローム(運動器症候群)の関係って?」

人間は18歳から老化が始まる。現在の健康診断はメタボに特化しているが、運動機能も測定すべきと考える。運動機能と認知症は関係している。運動機能の維持は自分でできる。栄養、運動、そして社会参加で、認知症を防ぎ、『健幸』で『華齢』にしよう。

これに先立ち午前11時から抽選で選ばれた20人が高橋先生の指導で、運動に関する健康測定コーナーがありました。

た。骨密度、筋肉量、

認知機能テスト、ツーステップテスト、椅子

立ち上がりテスト、

歩行機能テスト。20

人が4チームに分かれて、ドキドキしながら順番を待つ。



立ち上がりテストは、40・30・20・10cmの高さの台に座って、両手を胸に当てて片足で立ち上がれるかどうか。10cmの台に座るのが大変な方もいました。

歩行機能機能の検査も。速度と歩幅と歩き方・バランスをチェックします。認知機能検査はだんだん難しい質問に答えていきます。速さと正確さで評価されます。

みんなで和気あいあい、結果を見せ合ったり隠したり楽しく測定。運動をしながら心しました。

あつきつつじの丘公園もみじまつり

11月19日(土)20日(日)の二日間



品をゲットしていただきます。また野点も行われていました。草花の苗・もみじの苗等の販売、あゆコロツケ、いのししコロツケ、豚汁、焼きそば、うどん等もありました。